

2020年7月1日

お得意様各位

株式会社 万立

大阪府柏原市片山町13番59号

TEL : 072-977-0898

FAX : 072-977-0899

独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) の次亜塩素酸水溶液に関する最終報告について

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日6月26日に独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)より、新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価(最終報告)が発表され、一定濃度以上の次亜塩素酸水溶液について新型コロナウイルスに対して有効であるとの報告が出されました。

報告では、物品の消毒において、あらかじめ汚れを落とした状態で、有効塩素濃度80ppm以上の次亜塩素酸水溶液を使用するよう示されています。しかし、空間噴霧については否定的な意見(NITEでは空間噴霧について検証はしていません)となっています。これは、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)上、人体に付着したウイルスの消毒・除去や感染の予防・治療を目的とする場合、当該製品が医薬品又は医薬部外品としての承認が必要であることから、次亜塩素酸水溶液が「空間噴霧用の消毒剤」として承認されていないだけであると考えます。床など、固体表面上のウイルス減少については、各研究機関において、効果が実証されております。安全性につきましても、「安全である」というエビデンスは多数あるものの、「有害である」というエビデンスは全くございません。このことから、今回の空間噴霧に関する発表は、弊社といたしましては大変不本意なものと言わざるを得ません。

福崎智司三重大学教授の著書「次亜塩素酸の科学-基礎と応用-」の「第7章 次亜塩素酸水溶液の超音波霧化による施設環境の殺菌」には、「次亜塩素酸水は空間噴霧が有効であり人体にも安全である」と報告があります。また、奈良林直東工大特任教授(北海道大学名誉教授)も空間噴霧の安全性及び有効性について先日の講演で言及されました。

弊社のウィッキルは、過去の試験結果によって安全性を確認し、約8年に渡り多くのユーザーの方々に空間噴霧での使用を継続して頂いてまいりました。それに伴っての健康被害等の報告は一切ございません。今回のような公の発表により、空間噴霧を中止することで今秋以降、コロナウイルスに加えインフルエンザウイルス等による感染症が広まってしまうのではないだろうかとの懸念しております。今までウィッキルをご愛用いただいていたお客様には、どうか安心してこれまでどおりご使用頂ければと思います。

ただし、製品のラベル表示などについて、一定の基準及び推奨例が発表された事から、迅速に追記・訂正を行い、改善すべき点を順次変更して参ります。

お客様には、ご心配をおかけいたしました。が、今後もウィッキル製品をご愛顧いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具